

令和5年4月期 決算短信[日本基準](連結)

(氏名) 久保 孝二

令和5年6月8日

上場会社名 株式会社 グリーンクロス

上場取引所

コード番号 7533 URL https://www.green-cross.co.jp

(役職名) 代表取締役社長 代表者

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長

(氏名) 松本 光一郎 TEL 092-737-0370

定時株主総会開催予定日 令和5年7月25日 配当支払開始予定日 令和5年7月11日

有価証券報告書提出予定日 令和5年7月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年4月期の連結業績(令和4年5月1日~令和5年4月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常和	 J益	親会社株主に帰属する 当期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
5年4月期	22,514	9.8	1,496	2.8	1,515	1.7	1,052	8.6	
4年4月期	20,496	11.4	1,456	5.0	1,490	7.1	969	6.5	

(注)包括利益 5年4月期 1,078百万円 (9.4%) 4年4月期 986百万円 (6.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
5年4月期	119.58		10.9	8.4	6.6
4年4月期	109.97		11.0	9.9	7.1

(参考) 持分法投資損益 5年4月期 百万円 4年4月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
5年4月期	20,269	10,076	49.5	1,138.99
4年4月期	15,944	9,233	57.9	1,046.71

(参考) 自己資本 5年4月期 10,029百万円 4年4月期 9,233百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
5年4月期	1,372	3,218	1,589	3,313
4年4月期	2,124	1,243	18	3,569

2. 配当の状況

			年間配当金			配当金総額	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	(連結)
	円銭	円 銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
4年4月期		0.00		30.00	30.00	264	27.3	3.0
5年4月期		0.00		32.00	32.00	282	26.8	2.9
6年4月期(予想)		0.00		33.00	33.00		27.3	

3. 令和 6年 4月期の連結業績予想(令和 5年 5月 1日~令和 6年 4月30日)

			は、通期は対前期	、四半期は対応	前年同四半期増減率)				
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	11,248	5.2	693	7.7	709	8.7	477	0.6	54.20
通期	23.500	4.4	1.569	4.9	1.593	5.2	1.065	1.2	120.98

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数期中平均株式数

5年4月期	9,025,280 株	4年4月期	9,025,280 株
5年4月期	219,985 株	4年4月期	203,966 株
5年4月期	8,804,029 株	4年4月期	8,819,156 株

(参考)個別業績の概要

1. 令和5年4月期の個別業績(令和4年5月1日~令和5年4月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年4月期	19,405	2.4	1,457	2.8	1,493	2.0	994	1.6
4年4月期	18,955	11.5	1,417	0.2	1,464	2.0	979	0.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
5年4月期	112.74	
4年4月期	111.04	

(2) 個別財政状態

(-) IEI/13/1/19 PX I///	2) 間が対象 (大陸							
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産				
	百万円	百万円	%	円銭				
5年4月期	17,181	10,104	58.8	1,144.99				
4年4月期	15,004	9,348	62.3	1,059.78				

(参考) 自己資本 5年4月期 10,104百万円 4年4月期 9,348百万円

2. 令和 6年 4月期の個別業績予想(令和 5年 5月 1日~令和 6年 4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	9,747	3.7	684	1.5	452	1.2	51.37
通期	20,100	3.6	1,527	2.3	1,014	2.0	115.21

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現状入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧下さい。

○添付資料の目次

	to No. In Children . Towards	
1.	経営成績等の概況	2
	(1) 当期の経営成績等の概況	2
	(2) 当期の財政状態の概況	2
	(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	9
	(4) 今後の見通し ····································	-
	(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2.		3
3.		4
	(1) 連結貸借対照表	4
	(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
	連結損益計算書	6
	連結包括利益計算書	7
	(3) 連結株主資本等変動計算書	8
	(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
	(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
	(継続企業の前提に関する注記)	11
	(セグメント情報等)	11
		1.1
		12
	(重要な後発事象)	12
4.	その他	13
	(1) 商品別売上明細表	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績等の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、ウィズコロナの下で経済社会活動の正常化が進む中、各種政策の効果等により個人消費や設備投資など一部で持ち直しの動きが見られるものの、世界的な金融引締め等が続く中での金融資本市場の変動や物価上昇、供給面での制約等の下振れリスクも大きく、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが関係する安全機材業界及びサインメディア業界におきましては、自然災害からの復興や国土強 靭化への対応などにより公共事業投資が底堅く推移するとともに、民間設備投資においても一部で持ち直しの動 きが見られましたが、原材料やエネルギーコストの高騰、並びに供給面での制約等による業績への影響は拡大傾 向にあり、慎重な動きで推移いたしました。

このような状勢のもと、当社グループは収益力の更なる向上に向け、顧客のニーズに沿ったレンタル事業及びサインメディア事業の営業促進と各種経営リソースの強化、並びに物流システムの効率化を行うとともに、ブロック経営を基点としての営業拠点ネットワーク網の一層の連携機能促進を図るなど企業体質の改善へと取り組みをすすめてまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は22,514百万円(前期比9.8%増)、営業利益は1,496百万円(前期比2.8%増)、経常利益は1,515百万円(前期比1.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,052百万円(前期比8.6%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産につきましては、受取手形が254百万円増加、売掛金が515百万円増加、商品が578百万円増加、原材料及び貯蔵品が164百万円増加し、流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,468百万円増加しました。また、建物及び構築物が1,318百万円増加、レンタル品が313百万円増加、土地が1,078百万円増加等により、固定資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,856百万円増加しました。その結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ4,324百万円増加し、20,269百万円となりました。

(負債)

負債につきましては、流動負債では、支払手形及び買掛金が320百万円増加、電子記録債務が114百万円増加、 未払金が123百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が250百万円増加、固定負債では長期借入金が2,393百万円 増加しました。その結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ3,481百万円増加し、10,192百万円となりました。 (純資産)

純資産につきましては、利益剰余金が788百万円増加、その他有価証券評価差額金が22百万円増加しました。その結果、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ843百万円増加し、10,076百万円となりました。

また、1株当たり純資産額は前連結会計年度末に比べ92円28銭増加し、1,138円99銭となり、自己資本比率は前連結会計年度末の57.9%から49.5%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ256百万円減少し、3,313百万円となりました。当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、1,372百万円の収入(前連結会計年度は2,124百万円の収入)となりました。

主な要因は税金等調整前当期純利益1,558百万円、減価償却費1,236百万円、売上債権の増加額453百万円、棚卸 資産の増加額511百万円、法人税等の支払額569百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、3,218百万円の支出(前連結会計年度は1,243百万円の支出)となりました。

主な要因は有形固定資産の取得による支出2,912百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出382百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、1,589百万円の収入(前連結会計年度は18百万円の支出)となりました。

主な要因は長期借入れによる収入2,880百万円、長期借入金の返済による支出653百万円、割賦債務の返済によ

る支出290百万円、配当金の支払額264百万円等によるものです。 なお、当社のキャッシュ・フロー指標のトレンドは次のとおりであります。

(キャッシュ・フロー指標の推移)

	第50期	第51期	第52期
	令和3年4月期	令和4年4月期	令和5年4月期
自己資本比率(%)	59. 6	57. 9	49. 5
時価ベースの自己資本比率 (%)	59. 4	51.0	43. 1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0. 5	0. 4	2. 5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	710. 1	619. 7	105. 1

自己資本比率:自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率:有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ:営業キャッシュ・フロー/利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しています。

※営業キャッシュ・フローはキャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は貸借対照 表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについてはキャッシュ・フロー計算 書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、アフターコロナへの転換に伴い、経済活動正常化への期待が更に高まるものの、世界的な金融引締め等による海外景気の下振れや物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響による景気の下押しリスクも依然として大きく、引き続き先行き不透明な状況が続くものと想定されます。

このような状勢のもと、グリーンレンタル事業におきましては、お客様の高度化・多様化するレンタルニーズにお応えするために、グループ各社とのシナジーによる環境を配慮した新商品やオリジナル商品の開発を進めると共に、新たに稼働したロジスティクスを有効活用し、営業拠点ネットワーク網の更なる強化を図ってまいります。

また、サインメディア事業におきましては、外部環境と顧客ニーズを考慮した持続可能な社会に向けての看板 材料等の取り扱いや、グループ各社とのより一層の連携を深め、当社独自の提案型営業による更なる市場領域の 広域化、看板クリニック業務の広域展開等、事業活動の拡充に努めてまいります。

次期の連結業績につきましては、売上高23,500百万円(前期比4.4%増)、営業利益は1,569百万円(前期比4.9%増)、経常利益は1,593百万円(前期比5.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,065百万円(前期比1.2%増)を見込んでおりますが、現時点で見込める影響を考慮したものであり、差異が明らかになった場合には適宜公表致します。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

変化変容する経営環境に対して、グループ企業の拡充及び協業を進める等、グループ全体の総合力強化による業績向上を図るべく、連結配当性向30%以上を目標とし、グループ全体での業績向上に連動させ、より安定的かつ継続的な配当により株主の皆様への利益還元に努めてゆくことを基本方針としております。

そのもと当社グループが関係する安全機材業界の昨今の状況や市場の動向等、変化していく外部環境に適応し、今後も継続的な配当の増加に向け、グループ全体で一丸となって業績の向上へ努めてまいります。

当期の1株当たりの年間配当金につきましては、普通配当32円を予定いたしております。

また、次期の配当金につきましては、現時点で1株当たり年間配当金33円を予定いたしております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1)連結貸借対照表

	前連結会計年度	(単位:千円) 当連結会計年度
	(令和4年4月30日)	(令和5年4月30日)
発産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 569, 496	3, 313, 152
受取手形	736, 731	991, 113
売掛金	2, 818, 828	3, 334, 168
電子記録債権	418, 358	500, 246
商品	2, 330, 717	2, 909, 011
原材料及び貯蔵品	194, 763	359, 55
その他	128, 194	253, 670
貸倒引当金	△16, 966	△11, 91′
流動資産合計	10, 180, 125	11, 649, 00
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2, 105, 190	3, 720, 45
減価償却累計額	△1, 038, 462	△1, 335, 604
建物及び構築物(純額)	1, 066, 727	2, 384, 85
機械装置及び運搬具	163, 350	254, 93
減価償却累計額	△144, 800	△219, 92
機械装置及び運搬具(純額)	18, 550	35, 01
工具、器具及び備品	489, 215	531, 80
減価償却累計額	△399, 587	△406, 49
工具、器具及び備品(純額)	89, 627	125, 30
レンタル品	2, 130, 970	2, 499, 35
減価償却累計額	△1, 108, 931	$\triangle 1, 164, 266$
レンタル品(純額)	1, 022, 038	1, 335, 08
土地	2, 451, 655	3, 529, 72
有形固定資産合計	4, 648, 598	7, 409, 96
無形固定資產	1, 010, 000	1, 100, 00
ソフトウエア	70, 925	27, 67
のれん	276, 114	352, 87
電話加入権	8, 761	8, 76
その他	-	17
無形固定資産合計	355, 801	389, 48
投資その他の資産	355, 601	309, 40
	464 207	490. 76
投資有価証券 長期貸付金	464, 387 11, 973	489, 76 9, 80
破産更生債権等		
長期前払費用	24, 183 14, 178	4, 34
操延税金資産		22, 35
深延悦並貞座 その他	125, 975	144, 74
貸倒引当金	146, 040	156, 94
	△27, 183	△7, 34:
投資その他の資産合計	759, 555	820, 608
固定資産合計	5, 763, 955	8, 620, 06
資産合計	15, 944, 080	20, 269, 06

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (令和4年4月30日)	当連結会計年度 (令和5年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 325, 621	2, 645, 927
電子記録債務	1, 642, 525	1, 756, 927
1年内償還予定の社債	50,000	25, 000
1年内返済予定の長期借入金	88, 502	339, 083
リース債務	9, 881	19, 393
未払金	416, 114	539, 278
未払費用	168, 061	173, 345
未払法人税等	329, 473	327, 423
未払消費税等	108, 079	21, 496
賞与引当金	325, 620	365, 906
その他	54, 937	81, 898
流動負債合計	5, 518, 817	6, 295, 67
固定負債		
社債	25,000	-
長期借入金	671, 521	3, 065, 125
リース債務	27, 671	53, 139
繰延税金負債	-	30, 798
その他	467, 208	747, 466
固定負債合計	1, 191, 402	3, 896, 530
負債合計	6, 710, 219	10, 192, 208
純資産の部		
株主資本		
資本金	697, 266	697, 266
資本剰余金	797, 013	799, 56
利益剰余金	7, 677, 889	8, 466, 050
自己株式	$\triangle 73,400$	△90, 38
株主資本合計	9, 098, 769	9, 872, 49
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	134, 579	156, 616
その他の包括利益累計額合計	134, 579	156, 616
非支配株主持分	512	47, 74
純資産合計	9, 233, 861	10, 076, 86
負債純資産合計	15, 944, 080	20, 269, 069

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (自 令和3年5月1日	当連結会計年度 (自 令和4年5月1日
	至 令和4年4月30日)	至 令和5年4月30日)
売上高	20, 496, 737	22, 514, 056
売上原価	13, 113, 364	14, 441, 423
売上総利益	7, 383, 373	8, 072, 632
販売費及び一般管理費	5, 927, 372	6, 576, 337
営業利益	1, 456, 001	1, 496, 295
営業外収益	·	
受取利息	100	112
受取配当金	7, 020	10, 615
投資事業組合運用益	20, 795	_
雑収入	18, 261	33, 683
営業外収益合計	46, 177	44, 412
営業外費用		
支払利息	3, 428	13, 056
投資事業組合運用損	_	5, 494
為替差損	159	35
雑損失	7, 933	6, 808
営業外費用合計	11, 520	25, 393
経常利益	1, 490, 657	1, 515, 313
特別利益		
負ののれん発生益		43, 262
特別利益合計	-	43, 262
税金等調整前当期純利益	1, 490, 657	1, 558, 576
法人税、住民税及び事業税	519, 306	539, 944
法人税等調整額	1, 469	△38, 027
法人税等合計	520, 776	501, 917
当期純利益	969, 880	1, 056, 658
非支配株主に帰属する当期純利益	0	3, 852
親会社株主に帰属する当期純利益	969, 880	1, 052, 806
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

(連結包括利益計算書)

(連結包括利益計鼻書)		
		(単位:千円)
	前連結会計年度 (自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日)	当連結会計年度 (自 令和4年5月1日 至 令和5年4月30日)
当期純利益	969, 880	1, 056, 658
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16, 256	22, 037
その他の包括利益合計	16, 256	22, 037
包括利益	986, 137	1, 078, 695
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	986, 136	1, 074, 843
非支配株主に係る包括利益	0	3, 852

(3)連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日)

					(単位・1円)
	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	697, 266	792, 609	6, 946, 003	△75, 823	8, 360, 055
当期変動額					
剰余金の配当			△237, 993		△237, 993
親会社株主に帰属する当期 純利益			969, 880		969, 880
自己株式の処分		4, 404		2, 423	6, 827
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	4, 404	731, 886	2, 423	738, 713
当期末残高	697, 266	797, 013	7, 677, 889	△73, 400	9, 098, 769

	その他の包括	その他の包括利益累計額		
	その他有価証券評価 差額金	その他の包括利益累 計額合計	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	118, 323	118, 323	511	8, 478, 890
当期変動額				
剰余金の配当		-		△237, 993
親会社株主に帰属する当期 純利益		1		969, 880
自己株式の処分		I		6, 827
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	16, 256	16, 256	0	16, 256
当期変動額合計	16, 256	16, 256	0	754, 970
当期末残高	134, 579	134, 579	512	9, 233, 861

当連結会計年度(自 令和4年5月1日 至 令和5年4月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	697, 266	797, 013	7, 677, 889	△73, 400	9, 098, 769
当期変動額					
剰余金の配当			△264, 639		△264, 639
親会社株主に帰属する当期 純利益			1, 052, 806		1, 052, 806
自己株式の処分		2, 548		1, 432	3, 981
連結範囲の変動				△18, 420	△18, 420
連結子会社の増加による非 支配株主持分の増減					-
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					_
当期変動額合計	-	2, 548	788, 166	△16, 987	773, 727
当期末残高	697, 266	799, 561	8, 466, 056	△90, 387	9, 872, 497

	その他の包括	括利益累計額		
	その他有価証券評価 差額金	その他の包括利益累 計額合計	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	134, 579	134, 579	512	9, 233, 861
当期変動額				
剰余金の配当		-		△264, 639
親会社株主に帰属する当期 純利益		1		1, 052, 806
自己株式の処分		1		3, 981
連結範囲の変動		ı		△18, 420
連結子会社の増加による非 支配株主持分の増減		1	43, 382	43, 382
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	22, 037	22, 037	3, 852	25, 889
当期変動額合計	22, 037	22, 037	47, 234	843,000
当期末残高	156, 616	156, 616	47, 747	10, 076, 861

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:十円)
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日)	(自 令和4年5月1日 至 令和5年4月30日)
以来江和)ァレフト、 、	主 节和4年4月30日)	土 市和3年4月30日/
営業活動によるキャッシュ・フロー	1 400 657	1 550 576
税金等調整前当期純利益	1, 490, 657	1, 558, 576
減価償却費	1, 165, 263	1, 236, 100
のれん償却額 負ののれん発生益	82, 022	$110, 272$ $\triangle 43, 262$
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5, 697	$\triangle 43, 202$ $\triangle 24, 889$
賞与引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 3,700$	24,869 35, 236
受取利息及び受取配当金	$\triangle 7, 120$	$\triangle 10,728$
支払利息	3,428	13, 056
投資事業組合運用損益(△は益)	$\triangle 20,795$	5, 494
元上債権の増減額(△は増加)	△155, 180	△453, 869
棚卸資産の増減額(△は増加)	△317, 346	△511, 465
仕入債務の増減額(△は減少)	312, 404	228, 484
その他	26, 098	△198, 985
小計	2, 550, 034	1, 944, 018
利息及び配当金の受取額	7, 120	10,728
利息の支払額	$\triangle 3,428$	$\triangle 13,056$
法人税等の支払額	$\triangle 429, 169$	△569, 011
営業活動によるキャッシュ・フロー	2, 124, 557	1, 372, 679
投資活動によるキャッシュ・フロー	2, 124, 551	1, 372, 079
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 1, 227, 726$	$\triangle 2,912,028$
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 1, 227, 720$ $\triangle 8, 710$	$\triangle 2$, 912, 020 $\triangle 600$
投資有価証券の取得による支出	△240	△513
出資金の分配による収入	15, 597	4, 213
貸付けによる支出	$\triangle 1,200$	$\triangle 1,450$
貸付金の回収による収入	4, 064	51, 790
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による	1,001	
支出	_	△382, 687
その他	△25, 640	22, 406
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1, 243, 856	△3, 218, 869
財務活動によるキャッシュ・フロー	21, 210, 666	۵۵, 210, ۵۵۵
短期借入金の純増減額(△は減少)	_	△15,000
長期借入れによる収入	475, 000	2, 880, 000
長期借入金の返済による支出	△83, 621	△653, 379
社債の発行による収入	100, 000	
社債の償還による支出	△25, 000	△50,000
リース債務の返済による支出	△8, 631	△16, 868
割賦債務の返済による支出	△237, 010	$\triangle 290,402$
配当金の支払額	△238, 917	$\triangle 264,502$
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18, 179	1, 589, 846
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	862, 521	$\triangle 256, 343$
現金及び現金同等物の期首残高	2, 706, 974	3, 569, 496
現金及び現金同等物の期末残高	3, 569, 496	3, 313, 152
	3, 509, 490	5, 515, 152

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、道路安全資材、建築防災用品、保安用品、保護具及び各種看板・標識等サインメディアの製作、 販売、レンタルを行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品、サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略 しております。

- 2. 地域ごとの情報
- (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省 略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 令和4年5月1日 至 令和5年4月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品、サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略 しております。

- 2. 地域ごとの情報
- (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省 略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日) 該当事項はありません。

当連結会計年度(自 令和4年5月1日 至 令和5年4月30日) 該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日) 単一セグメントのため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 令和4年5月1日 至 令和5年4月30日) 単一セグメントのため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日) 該当事項はありません。

当連結会計年度(自 令和4年5月1日 至 令和5年4月30日) 該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日)	当連結会計年度 (自 令和4年5月1日 至 令和5年4月30日)
1株当たり純資産額(円)	1, 046. 71	1, 138. 99
1株当たり当期純利益(円)	109. 97	119. 58
潜在株式調整後1株当たり当期純利益 (円)	-	-

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 - 2 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 令和3年5月1日 至 令和4年4月30日)	当連結会計年度 (自 令和4年5月1日 至 令和5年4月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	969, 880	1, 052, 806
普通株主に帰属しない金額 (千円)	ı	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益(千円)	969, 880	1, 052, 806
期中平均株式数(千株)	8, 819	8, 804

(重要な後発事象) 該当事項はありません。

4. その他

(1) 商品別売上高明細表

		1		1			
		前連結会計年度		当連結会計年度		前年比	
	区 分	(自 平成3年5月1日		(自 令和4年5月1日			
		至 平成4年4月30日)		至 令和5年4月30日)			
		金額 (千円)	構成比(%)	金額 (千円)	構成比(%)	金額 (千円)	増減比(%)
安全機材用品売上高	工事表示板・標識	1, 626, 562	7.9	1, 630, 548	7.2	3, 985	0. 2
	仮 設 防 護 柵	919, 928	4.5	942, 490	4. 2	22, 561	2. 5
	保安灯·警告灯	469, 858	2.3	490, 350	2. 2	20, 492	4. 4
	防災用品・環境整備 用 品	2, 641, 187	12.9	2, 545, 065	11.3	△96, 121	△3. 6
	その他商品	3, 971, 890	19. 4	4, 088, 570	18. 2	116, 679	2. 9
	小 計	9, 629, 427	47.0	9, 697, 024	43. 1	67, 597	0.7
グリーンレンタル		5, 400, 368	26. 3	6, 036, 070	26.8	635, 701	11.8
サインメディア 合 計		5, 466, 941	26. 7	6, 780, 961	30. 1	1, 314, 019	24. 0
		20, 496, 737	100.0	22, 514, 056	100.0	2, 017, 318	9.8